

ハガキ通信



楽しみ・少々

金子義明

平成の初めに入会した地元の囲碁クラブで週一回へボ碁を楽しんでいます。勝つても負けても楽しいと言いた

ところですが、70歳台後半になっても一向に悟りが訪れず(残念)、勝てば嬉しい負ければ悔しい思いが続いています。

瀬戸尾張旭の囲碁連盟の大会の際に、尾張旭市出身の美人プロ棋士・青葉かおり先生に指導碁をお願いできたことが良い思い出で、その写真を大切にしています。

ミニ菜園をやっています。この春にはアスパラガスの大苗とジャガイモ「インカのめざめ」を植え、更に健康野菜ビーツの種を蒔きました。この会報が届く頃までに良い収穫ができていることを楽しみにしています。
(南区)

メンタップ(タイの玉虫)中毒

林 昌利

今年も虫の季節がやって来た。昨年、御岳休暇村にて(暫くコロナ禍等で中止されていた)サマースクール(昆虫採集)が開催された。今年はまだ未定であるが、休暇村は貴重な昆虫の宝庫であり、私の心の洗濯の場でもある。私はもともと昆虫大好き少年であったが、今から約30年前にタイのチェンマイ空港のDFSにて、偶然、全身がエメラルド色に輝くメンタップ(ミドリフトタマムシ)の標本を見たことから、その後、毎年九月になるとタイへ出掛ける昆虫中年となってしまう。77歳になった今も、週一で専門学校の非常勤講師をしているが、必ず上着の襟にメンタップのブローチをつけて出勤しており、学生(保健師・看護師の卵)からは昆虫老人と呼ばれている。



(市民経済局)

老人と畑

堀田幹夫

庭の紅梅・こぶしの蕾が見事な季節となり、夏野菜の苗床準備を始めました。退職後から始めた畑作業も20年近くになり、今や老人となりました。何年たっても野菜作りは毎年一年生です。日照り・風水・害虫などにより出来・不出来は一定せず、出来ずぎは処分に困りはて、学習不足の自己流には文句もなし、自己中心で誠に優雅な畑作業でした。でもここ最近では老人となり、簡単な野菜で腰や膝への負担が少ない作業と休憩の長さで調整しています。晴れの日にはほぼ毎日畑に出かけますが、いつまで続くのかな・・・



(中川区)

六十年ぶりの演奏

榊原光明

三年前、地元の東浦吹奏楽団の演奏会でトロンボーン奏者を募集していることを知りました。約60年前の学生時代「オケ」でトロンボーンを経験があり、この魅力的な楽器を再開したいと長年思っていました。ダメもとで応募したら入団OKになりビックリです。

団員は約50人、中学生から高齢者まで幅広く、私は最年長。練習は土曜日の午後と平日の夜間、会場は公共施設のホール等です。

入団6カ月後、私にとって初の定期演奏会があり、一年生の私はドキドキでした。また福祉施設や病院などへの訪問演奏、ショッピングモールや成人式での演奏に参加しました。最近では新型コロナウイルスの影響で練習会場の使用が厳しくなりましたが、少人数や個人で使用可能な施設で練習しています。今後は七月に地元での演奏会、12月9日に「しらかわホール」での演奏会を予定しています。
(教育委員会)

思(こ)つ

服部雅彦

私は、59歳で定年になり、それから28年もたちました。

高年大学28期に入り、二年間勉強しました。このことは、生活するのに役に立ちました。学園卒業者は、色々なクラブがあります。私は「すばる会」に入って、天文関係のことを勉強しています。

新型コロナウイルス禍前は色々活動がありました。最近は余り活動していません。

大好きな海外旅行も令和2年2月以後行っていません。早く行けるように祈っています。

毎朝約一時間歩いていきます。これは体によいです。先は短いのですが、健康で暮らせたらと思っています。

(環境保全局)

いつのまにやら大(お)小(こ)作(しや)人(びと)

小池敦夫

役所に入ったのが、一九八〇年。その時から市民農園を借りて畑を始めて40年あまり。隣の農地が空い

たら継ぎ足し継ぎ足し。最初は20㎡ぐらいだった農地は、今や百坪ぐらいになりました。

この農園では、20人ぐらいの人が畑をやっていますが、今や一番の大(お)小(こ)作(しや)人(びと)です。昨年4月より仕事はすべてやめて、サンデー毎日。

畑のほかに週2〜3回の卓球練習。あとは森づくりNPOなどけっこう忙しい毎日を送っています。

皆さん、いかがお過ごしでしょうか？ (緑政土木局)

未知の世界へ

小山祥之

定年後、大学の先輩に誘われてサイクリングの旅へ。皮切りは「ピワイチ」こと琵琶湖一周サイクリング。米原を起点に反時計廻りに230キロ走破。そしてこの4月初旬、尾道から今治まで80キロの「しまなみ海道」にチャレンジ!! 芸予諸島の島々をつなぐ六つの橋を越え、満開のサクラの下、潮風を受けながらペダルを漕いだ。学生時代の仲間5人、白髪が増え体力は落ちたが、繋がりはそのままであった。また行く、未知の世界へ。

(港区)

面会交流の手助け

福谷典子

FPI C名古屋ファミリー相談室の面会交流支援の活動に参加して一年になります。

父母の離婚、別居により、片方の親と離れて暮らす子が、別居親との面会を通じて親子の関係を継続することは、子の健全な発達に資するものですが、離婚に至る経緯などにより、父母が協力できない場合に、面会交流の機会と場を提供する支援です。

専用室で親子が玩具などで一緒に遊ぶことが多いですが、その間は見守りをします。初めは双方が固くなっているのが、回を重ねるごとに表情が柔らかくなり、子どもが別居親と自然に交流できるようになると、支援活動に参加できて良かったと感じます。

(健康福祉局)



名友会会員の皆様へ ~もしもの備えは万全ですか?~



火災、落雷、風水害や盗難に対する備えは万全ですか?地震への備えもお忘れなく!!



火災保険
地震保険



万が一の事故もしっかりサポート! 安心の365日事故対応!



大口団体割引10.0%*適用
自動車保険

*大口団体割引は、団体全体のお引受実績に応じて毎年4月1日に見直されます。

【お問い合わせ先】お気軽にご相談ください!(右記QRコードからHPご確認下さい)
株式会社つつみ TEL:052-801-8412 (三井住友海上火災保険代理店)

